

第32回 大鹿村リニア連絡協議会を開催

・リニア工事による影響調査の情報や住民意見を共有し、リニア工事全般に関わる事項について連絡調整を行うことを目的に、JR東海、施工業者、長野県、大鹿村及び住民による「大鹿村リニア連絡協議会」が、6月26日、交流センターに於いて関係者51名が出席し開催されました。以下に概要をお知らせします。

■第32回 リニア連絡協議会

○第8期正副会長を選出 (会長) 森上 安弘 (副会長) 神崎 章一

○委員の構成

(大鹿村関係委員) 大鹿村議会、農業委員会、教育委員会、商工会、建設業協会、飯伊砂利組合、
下伊那漁業組合大鹿支部、村内27自治会長、大鹿村

(長野県関係委員) 飯田建設事務所、リニア整備推進事務所、南信州地域振興局 各担当者

(リニア事業関係委員) JR東海、施工業者

① 県発注工事について

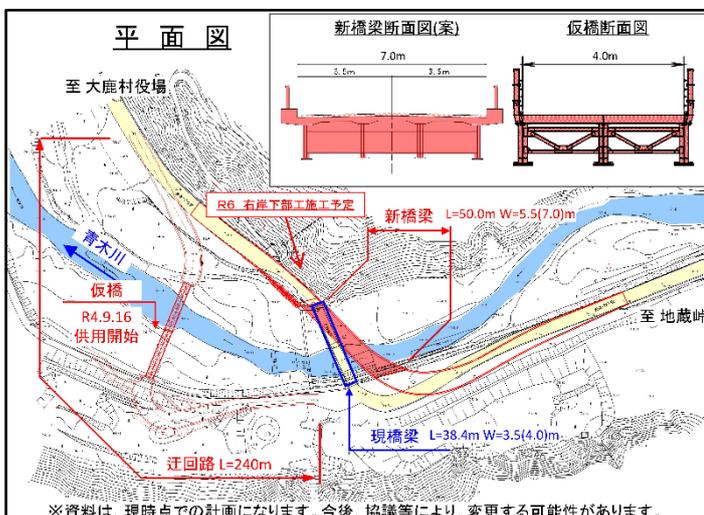
■ (主) 松川インター大鹿線について、実施中及び今後実施予定の箇所について説明がありました。

- ① 道路改良工事 (葛島) : 関係機関協と協議中
- ② 道路改良工事 (二軒屋) : 調査・設計、道路拡幅工事 (松川町側)
- ③ 道路改良工事 (半の沢) : 盛土造成工事
- ④ 防災対策工事 (四徳大橋西) : 設計
- ⑤ 道路情報提供設備 : 西下トンネル～東山トンネル 道路情報カメラ設置5基 (接続工事中)
- ⑥ トンネル工事 (落合) : トンネル工事中 (トンネル掘削 : 令和6年7月頃を予定)

○ その他工事

- ・法面工事 : 半の沢 (実施中)
- ・修繕工事 (橋梁補修) : 松除3号橋、こいけどう橋 (R6年度内施工予定)

■ (国) 152号下樽渡橋の架替について、現橋の撤去、下部工橋脚及び下部工橋台施工のための法面工事が完了しており、令和6年度の渇水期に青木川右岸側の下部工 (橋台) 工事を実施する予定の説明がありました。



② 説明会開催報告について

・6月3、4日に以下の2点について、説明会を実施しました。(3日大河原地区対象、4日全村民対象)

①中央新幹線南アルプストンネル新設(長野工区)小渋川変電所造成に係る工事説明会

②中央新幹線南アルプストンネル新設(長野工区)、中央新幹線伊那山地トンネル新設(青木川工区)
進捗及び今後の見通しに関する説明会

【南アルプストンネル(長野工区)の進捗状況】全体：進捗率(約4割)



- ① 除山非常口からは先進坑を品川方に掘削を進めています。
- ② 釜沢非常口からは先進坑を品川方に掘削を進めています。
- ③ 小渋川非常口からは本線トンネルを品川方に掘削を進めています。

○非常口トンネル：掘削完了

○先進坑：進捗率(約4割)

○本線トンネル：進捗率(約2割)

【伊那山地トンネル(青木川工区)の進捗状況】全体：進捗率(約3割)



○青木川非常口からは本線トンネルを品川方に掘削を進めています。

○非常口トンネル：掘削完了

○調査用トンネル：掘削完了

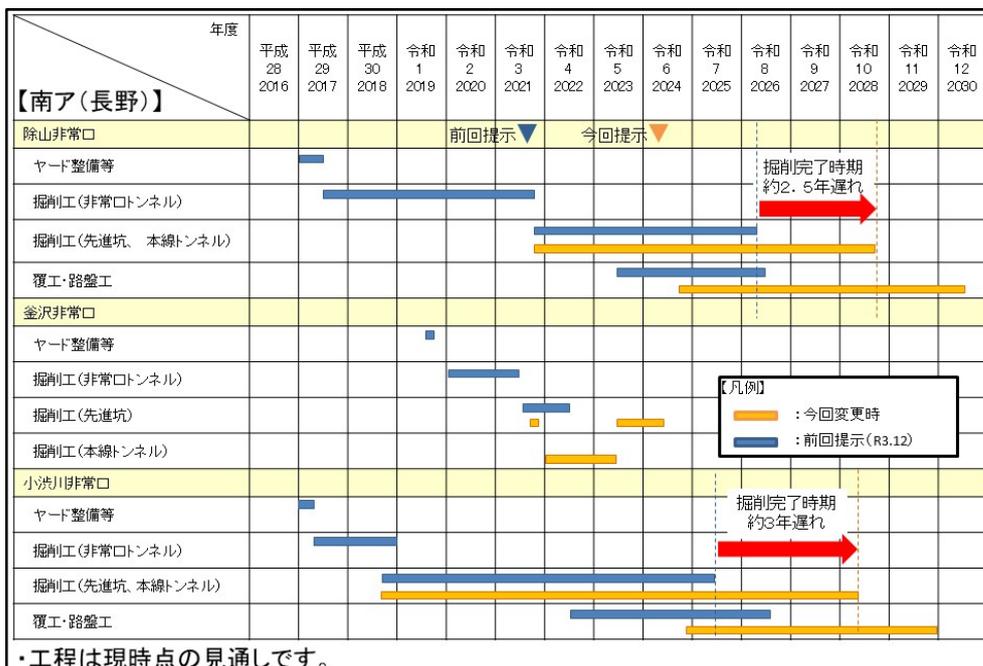
○本線トンネル：進捗率(約2割)

【工事工程の見通しについて】

○工事工程の精査に伴う前提条件

①大鹿村リニア連絡協議会(2021年12月)で提示した工事工程に、これまでの掘削実績を反映しました。

②今後施工する未掘削区間に対しては、これまでの先進坑での掘削実績や前方調査結果等を踏まえた地質状況を精査し反映しました。



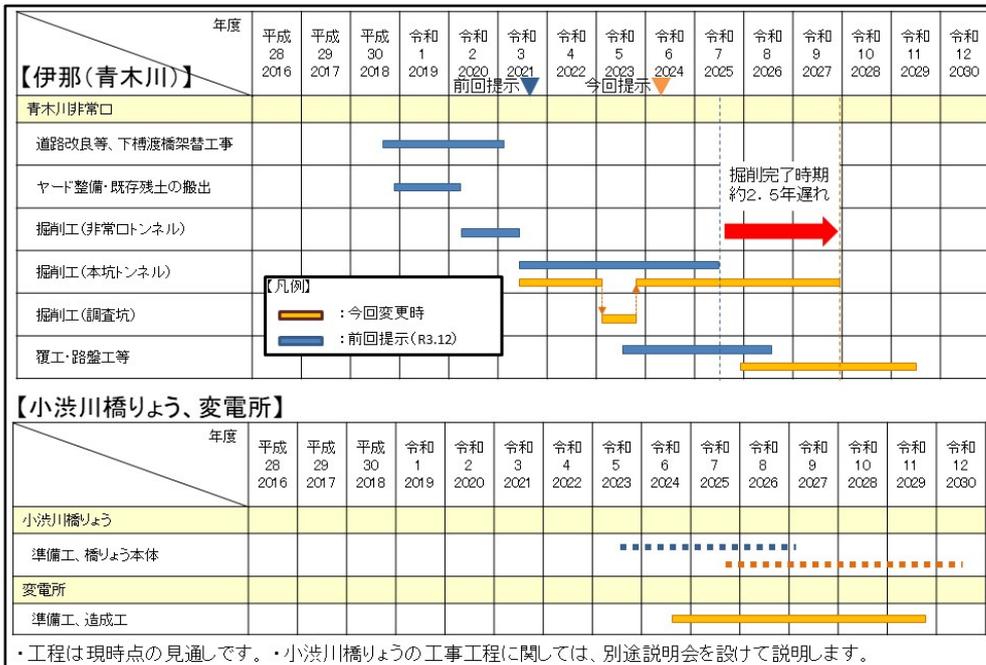
【工事工程遅れの要因】

①地山不良区間の施工

・青木川工区の中央構造線部、長野工区の蛇紋岩区間などの地山不良区間において、先進坑や調査坑の掘削から得られた地質データなどを踏まえて補助工法の実施や支保を二重にするなど、前回計画の想定よりも時間を要しています。

②未掘削区間の地山想定

・これまでの先進坑の掘削実績および前方調査の結果等により、長野工区は今後の未掘削区間の地質の状況が従前の想定よりも悪いと判断しました。



と、コンクリート等の資材の供給能力がひっ迫していることなどを踏まえて再精査し、現実的な作業班の数で計画を見直しています。

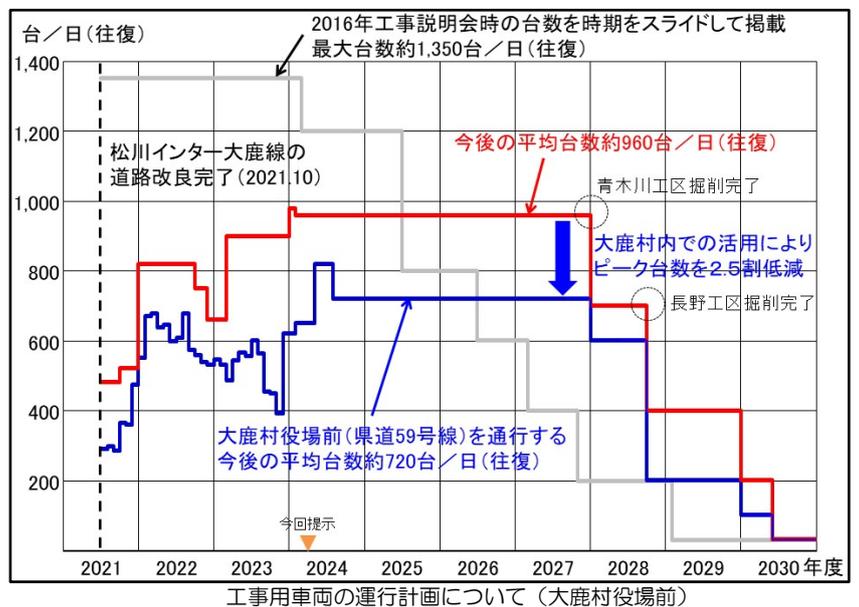
【精査の結果】

- ・長野工区の掘削進捗は、現時点で前回計画の6割程度であり、未掘削区間の地質状況を踏まえて今後も同様の状況が続くと判断しました。青木川工区は、現時点で中央構造線の掘削に向けた調査用トンネルを追加で施工したこと、現在進めている本坑中央構造線の掘削を慎重に進めており相当の時間を要していますが、今後は概ね前回計画通り進められると判断しました。以上より、各工区の工事完了時期の見通しは以下の通りとなります。
- ・南アルプストンネル(長野工区) ○掘削完了予定時期：2028年末頃 ○路盤完了予定時期：2030年夏頃
- ・伊那山地トンネル(青木川工区) ○掘削完了予定時期：2027年度末頃 ○路盤完了予定時期：2029年夏頃

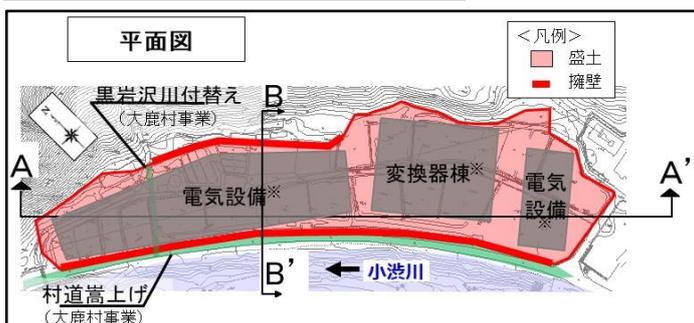
【工事用車両の運行計画について】

○工事用車両台数精査の前提条件

- ① 鷲ヶ巣沢環境対策事業への発生土運搬を有効に活用し、県道59号線を通行する発生土運搬車両は土曜日を全運休として検討しています。
- ② 今回の変更工程にあわせて発生土運搬車両の平準化を図りました。また、大鹿村内の発生土活用先(変電所、鷲ヶ巣沢、災害復旧工事等)を有効に活用し、大鹿村役場前(県道59号線)を通行する車両台数の更なる低減を図ります。



③ 小渋川変電所計画図について



○秋頃から着手し、今年度は小渋川側擁壁工、村道嵩上げ工、黒岩沢川の付け替え工を実施する予定です。

- ・計画面積：約2.2ha
 - ・盛土土量：約5万m³(擁壁内中詰め土量：約1万m³含む)
- ※本工事に電気設備や変換器棟に関わる工事は含まれておりません。

④ 工事用車両通行台数の実績について

■資機材運搬車両

月別日平均 往復台数	下青木 薬師堂前	沢戸橋	大鹿村 役場前	半の沢	渡場 交差点
R6.3	41.0	137.8	50.5	51.3	51.3
R6.4	43.0	104.0	47.8	51.6	51.6
R6.5	40.3	76.7	39.0	41.0	41.0
R6.6	29.6	63.6	27.2	27.8	27.8

※「月別日平均」とは、月延総台数を1月当りの工事稼働日で割り戻した数値です。

※R6.6の台数は、6/15までの実績台数です。

■発生土運搬車両

月別日平均 往復台数	下青木 薬師堂前	沢戸橋	大鹿村 役場前	半の沢	渡場 交差点
発生土運搬車両 （R工事による）	R6.3	66.6	220.7	287.3	287.3
	R6.4	108.9	328.9	437.8	437.8
	R6.5	139.9	351.0	490.9	490.9
	R6.6	157.6	334.4	492.0	492.0
半の沢道路改良事業 への発生土運搬車両	R6.3	/	0.0	0.0	/
	R6.4	/	70.0	70.0	/
	R6.5	/	1.2	1.2	/
	R6.6	/	24.0	24.0	/
高ヶ巣沢環境対策事業 への発生土運搬車両	R6.3	/	52.5	/	/
	R6.4	/	14.2	/	/
	R6.5	/	0.0	/	/
	R6.6	/	/	/	/

⑤ 工事用車両通行台数の予定について

		R6年7月		R6年8月		R6年9月	
		月別 日平均	日最大	月別 日平均	日最大	月別 日平均	日最大
資機材運搬		50	60	50	60	50	60
発生土運搬	三共地区公共施設整備事業 (中川村三共)	80	320	0	300	80	320
	新宮川岸地区土地改良事業 (駒ヶ根市中沢)	240		300		240	
	小和田地区基盤整備事業 (中川村小和田)	180	280	260	300	240	280
	半の沢道路改良事業 (中川村葛島)	100	300	210	300	210	300
合計		650	960	820	960	820	960

⑥ 高ヶ巣沢環境対策事業の状況について

○河川の流量を踏まえ、非出水期の期間（令和6年5月まで）で工事を行い、現在は工事を中断しています。

⑦ 中部電力パワーグリッド工事について

【送電線工事について】

- ・No.22～No.24の緑化工事が完了しました。
 - ・本体工事は6月末からNo.25～29間の架線工事に着手します。
- リニア関連送変電工事に関するお問合せは、飯田事務所にいただいておりますが、完工の見通しが得られたことから、誠に勝手ながら、本年7月以降は下記に変更させていただきます。

<7月以降の問合せ窓口>

- ・中部電力パワーグリッド株式会社 リニア関連送変電工事所
 - ・住所：岐阜県多治見市上野町5丁目1番地 電話：0572-74-6900 FAX：050-7771-3360
- ※土日・祝日を除く、午前9時から午後4時30分まで

○次回（第33回）開催日程等について

- ・次回開催時期を令和6年9月とし閉会しました。